

自閉症啓発デーパレード



商店街パレード



毎年4月2日は、自閉症について正しく理解してもらおうと国連が定めた「世界自閉症啓発デー」で、日本では2日から8日までが発達障害啓発週間となっています。

これにあわせて高松市でもパレードが行われ、ウインドヒルの利用者様や関係団体、県の職員などおよそ30人が参加しました。横断幕やのぼりを掲げて高松市の商店街など約2.5kmパレードを実施しました。自閉症は、他の人の気持ちを理解したり言葉を適切に使ったりすることが苦手で、対人関係やコミュニケーションに困難さがある発達障害のひとつです。

参加者は、通りかかった人たちに、啓発デーや発達障害の概要について書かれたリーフレットとポケットティッシュを手渡して自閉症などへの理解を呼び掛けました。

詳細は1Pへ

ポム・ド・パンの理念

- ・障害があっても、誰からも愛される人に成長できるように、丁寧に寄り添って関わります。
- ・障害があっても、正しいことを根気よく伝えることにより、何歳になっても成長することを信じます。
- ・障害があっても、できることが増えるように、様々なことを獲得できるように、一貫性をもって、継続して支援します。
- ・障害があっても、その方の得意なことを、大好きなことを見つけ、これを通して、生活基盤を作ります。

「世界自閉症啓発デー2025イベント 報告」

令和7年4月2日

毎年、4月2日は国連が定める「世界自閉症啓発デー」です。2日から8日は全世界の人々に自閉症を含む発達障害を理解してもらうための啓発週間です。香川県では2011年から啓発パレードが始まり15年目を迎えた今年もウインドヒルの利用者様は楽しく元気に自閉症啓発パレードへ参加しました。今年も野球のオリーブガイナースの選手の皆様にも啓発パレードにご参加して頂きました。

利用者様を始めパレードにご参加して下さっている皆さまがワンチームとなり県庁を出発し高松商店街をのぼり横断幕を掲げて行進し啓発グッズの配布も行いました。

夕方にはサッカーのカマタマーレの選手の皆さまとマスコットキャラクター「さぬびー」もご参加して頂き啓発グッズの配布をコトデン瓦町駅コンコース広場で行いました。尚、県庁ギャラリーでの展示も行いました。

ウインドヒルは当日に向けての準備としてポスターの掲示や啓発グッズの袋詰め、パレードの計画等を職員間で協力し合い行いました。これからも全世界の人々が少しでも自閉症を始めとする発達障害について正しく知っていただけるように取り組んでいきたいです。

主任生活支援員 松田 仁美



高松市役所



県庁出発



丸亀町グリーン



カマタマーレ讃岐
マスコット さぬびー

ドーム広場



コトデン瓦町駅



県庁ギャラリー啓発展示



社会福祉法人 ポム・ド・パン

理事長交代のご挨拶

令和7年6月19日付評議員会・理事会において役員改選が行われました。新体制後も法人一丸となり、地域福祉の発展のため、努力してまいりますので、今後とも当法人の運営につきまして、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

就任のご挨拶

令和7年6月19日開催されました理事会において、社会福祉法人ポム・ド・パンの理事長を拝命いたしました。微力ではございますが、法人の理念と歩みを大切にしながら、地域の皆さまに信頼され、必要とされる福祉の実現に向けて、誠心誠意努めてまいります所存です。

今日、福祉サービスの多様性や地域コミュニティの変化など、福祉を取り巻く環境は日々大きく変化しております。その中で、誰もが安心して暮らせる社会を目指し、法人の持つ資源と専門性を活かして、地域に根ざした取り組みを進めてまいります。

また、法人を支えてくださっている利用者の皆さま、ご家族、地域の方々、そして日々現場で奮闘されている職員の皆さまに深く感謝申し上げます。今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

結びに、皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。

令和7年6月
社会福祉法人ポム・ド・パン
理事長 松原健太

退任のご挨拶

前理事長 松原 廣

このたび令和7年6月19日をもしまして社会福祉法人ポム・ド・パン理事長を退任いたしました。就任以来公私共にご温情を賜りましたこと、誠に有り難く心より御礼申し上げます。なお後任の理事長として松原健太が就任いたしましたので、私同様ご支援を賜りますようお願い申し上げます。末筆ながら皆様のご健康とご多幸を祈念し、略儀ながらご挨拶を申し上げます。

写真でみる ウインドヒルの変遷

オレンジドーム



工事中



2017.7月完成

研修棟



工事中



2019.7月完成

遊歩道



工事中



2019.9月完成

作業場へ下りる階段



工事中



2020.4月完成

ゾウの広場



工事中



2020.4月完成

管理棟



工事中



2020.9月完成

高松南高等学校実習生を受け入れて

5月19日から5月22日の4日間、香川県立高松南高等学校 福祉課2名の生徒が実習に来られました。初日は表情が強張っておりとても緊張している様子がありましたが、実習を重ねる度に表情が柔らかくなりずっと笑顔があり、実習生からも「凄く楽しいです」の言葉がありました。

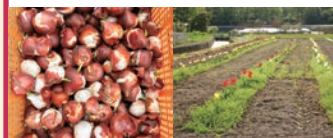
実習では利用者様に対して介護ではなく支援することを伝え、支援に携わって頂きました。実習生の方々も職員が伝えたことに対して直ぐに対応し、教わった支援を実施していました。その上、実習を重ねる度、利用者様一人ひとりの特徴、支援方法、疑問など興味を示す様子も増えていました。

私自身も実習生に伝えている中、初心に返り改めて支援の原点に振り返ることが出来ました。

今後、実習生の方が福祉に携わっていく中で、ウインドヒルで学んだ事がお役に立てればと思います。実習を終えても機会があれば是非是非ウインドヒルへ来て頂ければと願っています。 主任生活支援員 松田 仁美

トピックス

畑のチューリップ



4月中旬、利用者様が畑に植えた球根が綺麗に咲きました。

拝啓

新緑の候、施設の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

先日の介護実習では私たち実習生のために貴重な時間を割いてご指導いただき深く感謝申し上げます。

今回の実習では、介護ではなく支援という目的を持って実習に取り組みました。初日は未知の経験で何も行動を起こすことができませんでした。ですが職員の皆様のサポートもあり、利用者様と多く関わることができました。一番印象に残ったことは、利用者の皆様がほとんど介助ではなく支援だったことです。一人一人がとても健康的で生活面では、自分のことは自分できる人が多く驚きました。自分に向けた支援を毎日行うことで習慣化し、できなかったことができるようになる、もっとレベルアップすることができていると学びました。

このような貴重な経験をボランティアに参加したときや次の実習でその人と深く関われるようにはどうすれば良いかを考えることに生かしていきたいです。最後になりましたが、皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

敬具

香川県立高松南高等学校 福祉科 柴田 凜



拝啓

新緑の候、施設の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

先日の介護実習では私たち実習生のために貴重なお時間を割いてご指導いただき深く感謝申し上げます。

私は、4日間の実習を通して言葉だけじゃないコミュニケーション方法や、自立支援の大切さを学ぶことができました。特に、コミュニケーションでは言葉だけで伝えるのではなく、ジェスチャーなどを使って伝えることでより伝わりやすくなるということを知ることができました。また、発語がない利用者様とコミュニケーションを取ったとき、伝えたいことが伝わっているのか不安でしたが笑顔で話しかけることで利用者様も笑顔で頷いてくれ、とてもうれしかったです。

このような貴重な経験を福祉の授業だけでなく、日常生活でたくさんの人と関わる時にコミュニケーションの取り方をその場に応じて工夫できるようにするなどして生かしていきたいです。

最後になりましたが、皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

敬具

香川県立高松南高等学校 福祉科 稲田 結花



令和7年
6月4日

ナイスハート ふれあいのスポーツ広場

in 高松市香川総合体育館



ナイスハートふれあいのスポーツ広場に参加して。

今回、利用者様と運動するような行事に参加するのは初めてだったので、上手く対応できるか不安でしたが、利用者様皆さんが指示をちゃんと聞いて落ち着いて行動してくれたおかげで大きなトラブル無く最後まで競技に参加できました。競技中、多くの利用者様が笑顔を見せていたのを見て、良い気分転換になったように思います。

最後退場する際には、トイレもあって少しグダグダになってしまい、他の施設の人たちより遅れてしまったので、普段の活動からメリハリのある支援が出来るよう意識していこうと思います。

生活支援員 畠山 永遠

七夕お楽しみ会

令和7年7月2日



7月2日（水）七夕お楽しみ会を開催しました。会場には利用者様と一緒に準備したかざりや短冊を付けた笹が3本設置され、ピアノの伴奏で七夕の歌を歌い、短冊の発表もあり、拍手と笑顔でとても良い雰囲気となりました。

そして、お楽しみ会の目玉となったのが、職員が手作りで提供するかき氷です。いちご、メロン、レモン、ブルーハワイの4種類の味を用意しました。普段はなかなか食べられないと大好評でした。なかには全ての味を制覇された方もいらっしゃいました。おかわり自由ということもあり、皆さんに心ゆくまで楽しんでいただけたようです。

また輪になって、椅子に座りながらのボール回し、網回し、ボール運びといったレクリエーションも行われました。レクリエーションの間は利用者様の馴染みの曲を職員がピアノ演奏で盛り上げました。少し難しい場面もありましたが、声をかけ合いながらみんなで一緒に取り組むことで、自然と笑顔が広がりました。七夕という特別な日を皆様一緒に過ごせたことをとてもうれしく思います。これからも季節の行事を大切にしながら、心あたたまる時間を提供していきたいと思っています。

生活支援員 多田 光子

職員研修

3月

令和7年3月24日

「感染症予防について」

高松市保健所 畠山真菜氏、木下みほ氏を講師にお迎えし、基本的な感染症の予防対策について、病原菌の感染経路、予防方法、嘔吐物の処理方法を実践を交えて学びました。嘔吐物の処理に関しては新しい職員に体験してもらいましたので、今後の現場で役に立ててもらえればと思います。



4月

令和7年4月14日（月）

「原点に戻り支援方法を再検討」

最初にTBS テレビ 報道特集 「自閉症の療育に生涯をささげた医師 河島淳子先生（トモニ療育センター所長）」の映像を全員で見ました。河島先生の療育はウインドヒルの療育の基礎となっております。映像を見て今後に生かすべく、職員ひとり一人の中に色んな思いが芽生えたと思います。

その後管理者が講師になり、職員各々が今現場で行っている支援を振り返り、改めて行っている支援が正しいのか、より利用者様に受け入れやすい支援方法を教わりました。具体的な支援を学ぶことにより今後の関わりを見つめなおす機会になったと思います。

5月

令和7年5月12日（月）

「個別支援会議」

サービス管理責任者、現場主任が主となり、それぞれの利用者様の最近の様子についてまとめた資料を基に、各職員の意見を聞きながら支援方法について情報共有しました。とても現実的で即対応可の内容でした。本来なら職員全員が参加できればいいのですが、現場支援が優先なので、今回出席した職員が、本日学んだ事、気づかされたことを現場で正しく伝えていってくれることを願います。

6月

令和7年6月9日（月）

「社会福祉法人について 現行制度・コンプライアンス・守秘義務等について」

管理者が講師になり、「ウインドヒルのしおり 令和7年度版」をテキストにして、ウインドヒルの職員として基本中の基本を皆で共通認識しました。

「ウインドヒルのしおり」は入職したら職員全員に必ず渡します。この一冊を読み込めば職員としてやらなくてはならない事の全てが網羅されています。今回の研修において改めて「しおり」の大切さ・重要さを再認識しました。職員は熟読し、頭の中で整理をし、正しく新しい職員に伝えてほしいと思います。



フライングディスク大会

令和7年6月6日

6月6日（金）丸亀市民体育館にて行われたフライングディスク大会に参加しました。片道1時間20分かかるため、行きの車内では利用者様がフライングディスクを投げるしぐさをしたり、「練習通りにがんばりたいです。」と言う声を聞けたりしました。みなさんとても楽しみにしているのがひしひしと伝わってきました。競技は、みなさんアキュラシー3mに参加されました。午前中に予選があり、午後から決勝というスケジュールでした。予選で残念ながら敗れてしまった方からも「また来年がんばりたいです。」と前向きな言葉を聞くことができ、職員として少し胸が熱くなることもありました。決勝には藤岡氏が進出して、決勝でもサドンデスをくり返し、見事3位入賞という素晴らしい成績を残すことが出来ました。私自身、練習で頑張っている利用者様の姿を見てきていることもあり、参加された利用者様の努力や姿勢に何らかの賞をあげたいと思いました。今年、結果が残せなかった利用者様には、来年がんばってもらいたいと思います。

生活支援員 太田 達也



3位入賞



ファゴット演奏と読み聞かせ

令和7年6月11日



私は以前から読み聞かせで交流があり、香川でファゴットの演奏活動をしている中様に、ファゴットの演奏をお願いしましたところ快く引き受けてくださいました。なぜこの楽器かといえば、ファゴットの音色は優しく眠くなるような響きがあり、心を穏やかにしてくれます。

最初、ファゴットの組み立てが始まると、ざわつきがなくなり、興味津々に見てくれていました。

いよいよ演奏が始まると体を揺らしている方もいました。

（ミッキーマウス）楽器紹介の時に（白鳥の湖）そして（シチリアーノ）3曲の演奏が終わり、腹ペコ青虫（エリックカール作・絵）の英語版の読み聞かせが始まりました。表紙裏のたくさんの色から「何色が好き？」と聞くと、前に出てきて好きな色を指でさして意思表示を示してくれた方、「青！」と言ってくれる方もいました。今まであまり意思表示がなかったのでうれしく思いました。

英語でのお話でしたが、最後に蝶になる絵を見せたときにファゴット演奏があり、その伴奏で蝶々の歌を皆さんと一緒に歌いました。その時の表情がとても豊かになったことが印象深かったです。

次にだいじょうぶ だいじょうぶ（いとうひろし作・絵）のお話では真剣に絵を見てくれて、以前より、よく聞いてくれたように思います。

最後にファゴット演奏「パプリカ」「幸せなら手をたたこう」「散歩」で終わりました。

リズムよい動きをしてくれて楽しい会になったように思いました。高松パイロットクラブ 森田 京子

トピックス

旧風見の家



4月中旬、ショッキングピンクの芝桜が一面に咲きました



絵本寄贈

7月1日、パイロットクラブ森田様より「おしえて!くもくん（プライベートゾーンってなあに?）」の絵本を寄贈していただきました。誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

絵本を通して利用者様とコミュニケーションを深めていきます。

主任生活支援員 松田 仁美



資金収支計算書

(自) 令和6年 4月 1日 (至) 令和 7年 3月31日
(単位:円)

第1号の1様式

勘 定 科 目			決 算
事業活動による収支	収入	就 労 支 援 事 業 収 入	1,368,595
		障害福祉サービス等事業収入	147,338,006
		経 常 経 費 寄 附 金 収 入	3,125,000
		受 取 利 息 配 当 金 収 入	110,188
		そ の 他 の 収 入	1,357,944
		事業活動収入計 (1)	153,299,733
	支出	人 件 費 支 出	91,308,642
		事 業 費 支 出	15,024,680
		事 務 費 支 出	37,674,998
		就 労 支 援 事 業 支 出	1,409,382
事業活動支出計 (2)		145,417,702	
事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)		7,882,031	

勘 定 科 目			決 算
施設整備等による収支	収入	施	－
		施 設 整 備 等 収 入 計 (4)	
	支出	固 定 資 産 取 得 支 出	4,850,879
		施 設 整 備 等 支 出 計 (5)	4,850,879
	施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)		-4,850,879
その他の活動による収支	収入	積 立 資 産 取 崩 収 入	344,041
		そ の 他 の 活 動 収 入 計 (7)	344,041
	支出	積 立 資 産 支 出	399,006
		そ の 他 の 活 動 支 出 計 (8)	399,006
	その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)		-54,965
予 備 費 支 出 (10)		－	
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)			2,976,187

前期末支払資金残高(12)	355,751,576
当期末支払資金残高(11) + (12)	358,727,763



貸借対照表

令和 7年 3月31日現在
(単位:円)

第3号の1様式

資産の部				当年度末
科目				
流動資産	金	預金		344,733,636
事業未収金				22,942,836
貯蔵品				1,095,206
立替金				
前払金				
固定資産	資本	財	産	657,903,458
基本財産				588,197,929
土地				166,462,258
建物				421,735,671
その他の固定資産				69,705,529
建物				13,067,235
構築物				32,206,139
機械及び装置				16,276,293
車輜運搬具				971,768
器具及び備品				4,403,858
権利				46,000
退職給付引当資産				3,034,236
資産の部合計				1,026,675,136

負債の部				当年度末
科目				
流動負債	事業未払金			9,777,382
職員預り金				266,533
賞与引当金				5,452,000
固定負債				3,034,236
退職給付引当金				3,034,236
負債の部合計				18,530,151

純資産の部				当年度末
科目				
基本金				220,460,000
基金				220,460,000
国庫補助金等特別積立金				128,221,445
国庫補助金等特別積立金				128,221,445
次期繰越活動増減差額				659,463,540
次期繰越活動増減差額				659,463,540
(うち当期活動増減差額)				-18,198,960
純資産の部合計				1,008,144,985
負債及び純資産の部合計				1,026,675,136

事業活動収支計算書

(自) 令和6年 4月 1日 (至) 令和 7年 3月31日
(単位:円)

第2号の1様式

勘 定 科 目			決 算
サービス活動増減の部	収益	就 労 支 援 事 業 収 益	1,368,595
		障害福祉サービス等事業収益	147,338,006
		経 常 経 費 寄 附 金 収 入	3,125,000
		サービス活動収益計 (1)	151,831,601
	費用	人 件 費	91,266,607
		事 業 費	15,204,680
		事 務 費	37,674,998
		就 労 支 援 事 業 費 用	1,409,382
		減 価 償 却 費	32,936,048
		国庫補助金等特別積立金取崩額	-6,813,023
	サービス活動費用計 (2)	171,498,692	
	サービス活動増減差額 (3) = (1) - (2)	-19,667,091	
サービス活動外増減の部	収益	受 取 利 息 配 当 金 収 益	110,188
		その他のサービスのサービス活動外収益	1,357,944
		サービス活動外収益計 (4)	1,468,132
	費用	その他のサービスのサービス活動外費用	
		サービス活動外費用計 (5)	
	サービス活動外増減差額 (6) = (4) - (5)	1,468,132	
経 常 増 減 差 額 (7) = (3) + (6)			-18,198,959

勘 定 科 目			決 算
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	
		固定資産売却益	
	費用	特別収益計 (8)	
		固定資産売却損・処分損	1
		国庫補助金等特別積立金取崩額 (除)	
		国庫補助金等特別積立金積立額	
	特別費用計 (9)	1	
	特別増減差額 (10) = (8) - (9)	-1	
当	期活動増減差額 (11) = (7) + (10)		-18,198,960
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 (12)		677,662,500
	当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)		659,463,540
	基本金取崩額 (14)		
	基金取崩額 (15)		
	その他の積立金取崩額 (16)		
	その他の積立金積立額 (17)		
	次期繰越活動増減差額 (18) = (13) + (14) + (15) + (16) - (17)		659,462,540

小野川先生からの寄贈本

毎月フレッシュクラブでお世話になっている小野川先生より絵本を寄贈してくださいました。この絵本は香川県出身の自閉症の双子の兄「Taichi (タイチ)」さんが絵を描いたものです。ピグメントライナーを用いた作中の人物や動物は、のびやかな線と明るい色で描かれ、ストーリー性を感じます。利用者様に読み聞かせの時に活用しようと思います。

小野川先生ありがとうございました。



リビングエアコン入替工事

令和7年5月28日～30日の間でユニットのリビングエアコンを新しく入れ替えました。開所以来20年間、利用者様のユニットリビングでの様子を見守ってきたエアコンでしたが、C1での故障をきっかけに、他ユニットでも同年度経過しているのと、今後故障の頻度が高くなることを想定して思い切って全ユニット入れ替えました。蒸し暑さが増す梅雨入りする前に入替が出来、利用者様のユニットでの活動に快適さを届けることが出来ました。

今後は各居室においても入れ替える必要が出てくると考えられますので、早めに検討していきたいと考えています。



社会福祉法人ポム・ド・パン後援会会員

敬称略・順不同

●令和6年度個人会員 令和7年1月4日～令和7年3月31日

三原 憲二 植田 琴美

●令和7年度個人会員 令和7年4月1日～令和7年6月30日

松田 展和	小山 裕介	廣野 眞理	藤田 共子	岡 康弘	石丸 和孝	深井 一恵	後藤見知子
洲崎 輝一	藤岡 剛	千代美知子	山本 勝博	宮崎 歩	山本 哲	佐竹 勝利	藤田美佐緒
宮崎 成	桑田 まり	高橋由佐子	太田 達也	三谷 善則	村山 昌	三好 悦子	松原 馨
愛川 幸子	藤岡 正温	小谷 一良	谷川 聡	田岡 晃平	田岡 博雄	松原 正子	筒井 政志
宮武 秀樹	松田 仁美	加藤健太郎	加藤 理江	松原 廣	松原 健太	三好 智子	白川 克彦
河北 豊	岩田 武	藤田 和代	佐々木久一	宮崎 昭子	計野浩一郎	和田 龍兵	森永 政子
大西 一正	小川 博子	山本 和希	池下 律子	上田 絹代	沖野 知晴	沖野 昌志	沖野 貴子
小野 晴世	小松千賀子	前田 浩子	株式会社共同ガス	塩本 洋子	増田 泰子	大西 敏夫	高木 俊幸
大矢三千代	佐藤 明美	真嶋 方文	真嶋 邦子	富田 トエ	瀬谷 之人		

●令和7年度団体会員 令和7年4月1日～令和7年6月30日

有限会社晴天	株式会社トミタ	大成段ボール株式会社	株式会社一陽パック	株式会社コート
有限会社高松機械	有限会社高島産業	株式会社カナック	株式会社合田工務店	JF 卓球クラブ
百十四銀行空港口支店	有限会社久間薬局			

令和6年4月1日～令和6年6月30日現在、以上の方々に継続及び新規にご入会して頂きました。

令和6年6月30日以降にご入会の方々は、次の会報にお名前を掲載させていただきます。本当にありがとうございます。

社会福祉法人ポム・ド・パン後援会のご案内

社会福祉法人ポム・ド・パン後援会は、当法人が運営する障害者支援施設「ウインドヒル」をサポートしています。今後長年にわたり、利用者一人ひとりを大切にしたい理想的な療育を行い、施設の整備を継続的に発展させてゆくには、より多くの方々のご支援を必要としております。

何卒、私達の趣旨をご理解いただき「社会福祉法人ポム・ド・パン後援会」にご入会下さいますようお願い申し上げます。

なお、すでに会員の方には毎年度初め4月1日付で継続お願いのご案内と振込用紙を送付しております。よろしくお願いいたします。

[年会費] 個人会員 一口3,000円 団体会員 一口10,000円

[ご入金方法] 郵便振替 口座番号 01690-3-74305 口座名称 社会福祉法人ポム・ド・パン後援会

あたたかいご支援、本当にありがとうございました

編集後記

当社会福祉法人の理事長が変わりました。新理事長の下、今までの20年間の積み重ねを継承しつつ、新しい風を取り入れ、利用者様にとっては安心・安全な生活の場を提供し、職員にとっては働きやすい環境を整えていき、地域の皆様により一層貢献できるよう、法人全体で取り組んでいきます。今後何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。



松ぼっくりのポムです。



松ぼっくりのパンです。